

この心の問題で大館には後ろ向きにものを考える方も結構いらつしやるんだということを提言したいと思います。テレトビア構想だとかテクノボリスとか、ニューメディア、それに一村一品運動や地域興などを新聞で読みますと、大館は非常にとり残されているんじゃないかと感じているのは私だけじゃないと思うんです。最近大館に転勤してこられたマスコミ関係の方が「大館っておもしろいところだ。十人の人に会えば、みんな口をそろえて景気興しのためになんとかしなけれどいい」というんです。ところが「じや何をやるんですか」というと、十人とも「どうしよう」という答えが出てくるというんですね。これがいま現実の大館なわけです。何か無意識のうちに私たちは劣等感を持つてゐるんじゃないかと思います。大館に転勤してこられた方に「この町はどうですか」と尋ねますと、必ず出てくる言葉が「とつきにくい。つづけんどんだ。和がない」これも我々なんです。今日ここへ来る前に大正九年十一月二十五日発行の「大館案内」という本を見ましたら「天時・地利・兼ね合わせて、いる大館が、大いに振うべくして、振わざるの理由は多々あるが、なかでも人の和なきが先ずその第一」と、大正九年にこんなことが書かれているんですね。こうなれば大館の人との和がないということは伝統的というか、筋金入りなわけですね。今後心の問題で課題となるのは何かといったら、地域を活性化していく中で長所を伸ばしていく

清水　どうもありがとうございました。次の提言を松山紀光さんにお願いします。



松山さん

松山・私は、もう少しやる気、協調性がもつと大館の人には必要なんではないかと思います。また私たちとは、なんでも行政に頼む前に私たちは何をやらなければならぬのか、自分たちがこういうことをやつたらどうなるんだろうかということを考える必要があると考えます。特に子供のいまの余暇活動についてですが、塾やクラブ活動のない日に一週間に一日でもいいから、町内で何かをやるという考えも必要ではないかと思っています。いま東町の町内で曲げわっぱ太鼓、東(あずま)太鼓を一生懸命習っている子供たちがいます。この前城西小学校の学芸会に特別出演して大変な反響を呼びました。これはただ太鼓をたたいてよかっただのではなくて、子供たちにがんばってやれば何でもできるんだという考え方を植えつけた絶好の機会であつたわけですし、余暇利用の一つだつたと思います。また、根下戸町内の子供会では、畑に野菜を植えて収穫の喜びを味わ

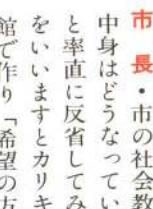
まで、いろんなことを考え、話しながら、地域の盛り上がりについていくんではないかと思います。最後に、私たちは広い視野に立てて、よその町はどうなのか、よその町から大館を見た場合、どういう状態になっているのかといううとを逆に考えて見る必要があり、いま行動をおこす時期ではないだろうかと考えています。



黒田さん

黒田・私は連合青年会に所属していますけど、内情は年を追うごとに会員が減少し、いろんな事業をやつても参加する人も減っています。自分も含めて面倒なことには見向かないで、ラクなことや樂しまないで。

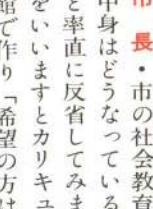
渡部・地域振興というものをミニクロに見ることも必要ですが、いまは教育文化的な土壤の肥育というもので市政の最大の柱にしていただいたほうがいいですし、そうしないと知的興奮に満ちた壮大なインナ力はできないと思います。その知識的水準を上げるとすれば、具体例を申し上げますと、大館には曲げわっぱなどがあるんだから全県一区にした秋田県立伝統工芸品高校をつくつてもいい。それからさつき青少年の施設を造つてくれというお話をありましたが、そんな



ユマリ

つき青少年の施設を造つてくれ
といふお話をありました。そんな
ものはいらないと思います。何より
松下村塾があるんぢやない
ですか。この塾を利用して、毎日少
年、ご婦人、青年、お年寄りたち
が入れかわり立ちかわりして研修
会なり、講習会なりが開かれて
る状況の継続こそが、大館をドン
底から救う一番のパワーになるら
じやないかと思います。

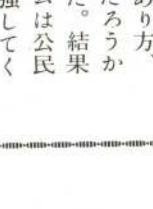
三 宅・いま人の足を引つばる、和がないというようなご提言がありましたが、何も大館だけではなく秋田県全域、日本列島がこういう性格をもつていると考えます。ただ度合いの問題はありますけど、地域のことを考えるためにいろんなプロジェクトを作り、そのリーダー同士が話し合ひをするといふことになれば心の満足もできまし、ふれあう機会も多くなるので足引つぱりとか、和を乱すといふことはなくなつてくるんじやないかと思うし、地域全体の発展にもつながつてくるわけです。



ラ し ん

市長 市の社会教育のあり方、中身はどうなつてあるんだろうかと率直に反省してみました。結果をいいますとカリキュラムは公民館で作り「希望の方は勉強してください」という中身になつています。しかしこれを急激に変えると、いうわけにはいきませんので、学習しようとする内容は、学習しようとする方が決める。そして公民

いことはには参加するといふ面が多
くあります。これからの大館を考
え、つくつしていくのは私たち青年
が主体となつていかなければいけ
ないと思います。そこで青年たち
が交流と研修のできる宿泊施設
を造つてもらいたいということで
す。若者が気軽に討論できる場を
一つ増やしてもらいたいと思いま
す。先生から順にアドバイスをお願い
清 水 • ありがとうございました。



じやな
发展に
あり方、
たろうか
た。結果
云は公民
強しく
つていま
えると
ので、学
子習しよ
して公民